

リモート通報サービス運用中の留意事項

このたびは、弊社のリモート通報サービスをご利用いただきまして、誠にありがとうございます。リモート通報サービス運用中の留意事項についてお知らせします。

富士通株式会社

2008年9月

リモート通報サービス運用中には、障害発生時に REMCS センタへ通報します。また、正常運用時にも、経路確認のために定期的に REMCS センタへ通報します。

通報を正常に行うために、以下の場合には REMCS エージェントの設定変更が必要です。

①ネットワーク環境を変更した場合

- ・メールサーバ
- ・プロキシサーバ（「インターネット接続」の場合のみ）
- ・RSB/RSC/iRMC、DNS サーバ、DHCP サーバの IP アドレス（RSB/RSC/iRMC 搭載時のみ）

②サーバを停止する場合

- ・年末年始などでサーバを長時間停止される場合
- ・システムのメンテナンスでサーバを停止する場合

注意！

設定を行わない場合、以下の問題が発生します。

- ・障害発生時に通報が到着しません
- ・定期接続が到着しません
(定期接続が到着しない場合、サポート員より確認の連絡をさせていただきます)

<Windows の場合>

①ネットワーク環境を変更した場合の手順

1. アドミニストレーター権限で Windows にログインします。
2. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]をポイントします。次に[リモートサポートサービス]をポイントし、[運用操作]をクリックします。
[運用操作メニュー]が表示されます。

POINT

Windows Server 2008 の Server Core インストール環境の場合は、コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行します。(以下はシステムドライブが「C:」の場合)。

- ・ Windows Server 2008 (32-bit)
cd "C:\Program Files\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe
- ・ Windows Server 2008 (64-bit)
cd "C:\Program Files (x86)\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe

3. [環境設定]をクリックします。
[REMCS 環境設定]が表示されます。
「インターネット接続」の場合は「4」に、「インターネット接続（メールのみ）」の場合は「6」に進んでください。
4. [HTTP]タブをクリックします。
5. 必要に応じて設定を変更します。

6. [E-Mail]タブをクリックします。
7. 必要に応じて設定を変更します。
8. [認証設定]をクリックします。
9. 必要に応じて設定を変更します。
10. [OK]をクリックします。
RSB/RSC/iRMC を搭載して、かつ、ネットワークを設定している場合は「11」に、搭載していない場合もしくはネットワークを設定していない場合は「14」に進んでください。
11. [RSB/RSC/iRMC]タブをクリックします。
12. 必要に応じて設定を変更します。
13. [テストメール送信]をクリックします。
テストメールが送信されます。送信に成功すると「テストメールの送信が正常に終了しました」メッセージが表示されます。
14. [OK]をクリックします。
「設定しますか?」というメッセージが表示されます。
15. [OK]をクリックします。
「環境設定が終了しました「接続確認」を行ってください」メッセージが表示されます。
16. [OK]をクリックします。
[運用操作メニュー]に戻ります。
17. [接続確認]をクリックします。
[接続確認]が表示されます。
18. [OK]をクリックします。
接続に成功すると、「接続しました」メッセージが表示されます。
19. [OK]をクリックします。
[運用操作メニュー]に戻ります。
20. [終了]をクリックします。
「運用操作を終了します。」メッセージが表示されます。
21. [OK]をクリックします。

②サーバを停止する場合の手順

■サーバ停止前の設定

1. アドミニストレーター権限で Windows にログインします。
2. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]をポイントします。次に[リモートサポートサービス]をポイントし、[運用操作]をクリックします。
[運用操作メニュー]が表示されます。

POINT

Windows Server 2008 の Server Core インストール環境の場合は、コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行します。(以下はシステムドライブが「C:」の場合)。

- ・ Windows Server 2008 (32-bit)
cd "C:\Program Files\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe
- ・ Windows Server 2008 (64-bit)
cd "C:\Program Files (x86)\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe

3. [センタ接続停止]をクリックします。
「[REMCS センタ] との接続を停止します。」メッセージが表示されます。
4. [OK]をクリックします。
[運用操作メニュー]に戻ります。
5. [終了]をクリックします。
「センタ接続を停止しています。再開しますか?」メッセージが表示されます。
6. [キャンセル]をクリックします。
「運用操作を終了します。」メッセージが表示されます。

7. [OK]をクリックします。

■サーバ運用再開後の設定

サーバの運用を再開した時には、以下の作業を行ってください。

1. アドミニストレータ権限で Windows にログインします。
2. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]をポイントします。次に[リモートサポートサービス]をポイントし、[運用操作]をクリックします。

[運用操作メニュー]が表示されます。

POINT

Windows Server 2008 の Server Core インストール環境の場合は、コマンドプロンプトで以下のコマンドを実行します。(以下はシステムドライブが「C:」の場合)。

- ・ Windows Server 2008 (32-bit)
cd "C:\Program Files\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe
- ・ Windows Server 2008 (64-bit)
cd "C:\Program Files (x86)\Fujitsu\F5ep00evan"
f5epgui.exe

3. [センタ接続再開]をクリックします。
「[REMCS センタ] との接続を再開します。」メッセージが表示されます。
4. [OK]をクリックします。
[運用操作メニュー]に戻ります。
5. [終了]をクリックします。
「運用操作を終了します。」メッセージが表示されます。
6. [OK]をクリックします。

<Linux の場合>

POINT

REMCS エージェント V3.2L11B 以降では、REMCS エージェントをインストールしたサーバ上以外の WEB ブラウザから REMCS エージェントの設定 WEB 画面 (REMCS GUI)を開くことはできません。
インストールしたサーバ上から設定を行ってください。

①ネットワーク環境を変更した場合の手順

1. サーバ上で WEB ブラウザを起動します。
2. ウェブアドレスに以下のいずれかを入力して、【Enter】キーを押します。
REMCS ログイン画面が表示されます
http://127.0.0.1:9641/
http://localhost:9641/
3. REMCS エージェントの起動時に入力した管理者名 (UsrID) とパスワード (Password) を入力して、[ログイン]をクリックします。
初期画面が表示されます。
4. [環境設定]をクリックします。
環境設定メニュー画面が表示されます。
5. [接続情報]をクリックします。
現在の接続形態の環境設定画面が表示されます。
6. 必要に応じて設定を変更します。
7. [次へ]をクリックします。
「環境設定の登録を行います。よろしいですか。」メッセージが表示されます。
8. [OK]をクリックします。環境設定の登録、および、接続確認が行われます。
「環境設定登録が成功しました。」メッセージが表示されます。
9. [OK]をクリックします。

RSB/RSC/iRMC を搭載している場合は「10」に、搭載していない場合は「18」に進んでください。

10. [環境設定]をクリックします。
環境設定メニュー画面が表示されます。
11. [RSB/RSC/iRMC 情報]をクリックします。
RSB/RSC/iRMC 情報設定画面が表示されます。
12. 必要に応じて設定を変更します。
13. [設定]をクリックします。
設定完了メッセージが表示されます。
14. WEB ブラウザの戻るボタンをクリックします。
15. [テストメール送信]をクリックします。
テストメールが送信されます。送信に成功すると「テストメールの送信が正常に終了しました」メッセージが表示されます。
16. WEB ブラウザの戻るボタンをクリックします。
17. [終了]をクリックします。
環境設定メニュー画面に戻ります。
18. [ログアウト]をクリックします。
「ログアウトを行います。よろしいですか。」メッセージが表示されます。
19. [OK]をクリックします。
REMCS ログイン画面に戻ります。
20. WEB ブラウザを終了します。

②サーバを停止する場合の手順

■サーバ停止前の設定

1. サーバ上で WEB ブラウザを起動します。
2. ウェブアドレスに以下のいずれかを入力して、**【Enter】** キーを押します。
REMCS ログイン画面が表示されます
`http://127.0.0.1:9641/`
`http://localhost:9641/`
3. REMCS エージェントの起動時に入力した管理者名 (UsrID) とパスワード (Password) を入力して、[ログイン]をクリックします。
初期画面が表示されます。
4. [接続]をクリックします。
接続メニュー画面が表示されます。
5. [センタ接続一時停止]をクリックします。
「センタ接続を停止しますか。」メッセージが表示されます。
6. [OK]をクリックします。
「RMG_061: センタ接続停止通知を行いました。」メッセージが表示されます。
7. [OK]をクリックします。
接続メニュー画面に戻ります。
8. [ログアウト]をクリックします。
「ログアウトを行います。よろしいですか。」メッセージが表示されます。
9. [OK]をクリックします。
REMCS ログイン画面に戻ります。
10. WEB ブラウザを終了します。

■サーバ運用再開後の設定

サーバの運用を再開した時には、以下の作業を行ってください。

1. サーバ上で WEB ブラウザを起動します。
2. ウェブアドレスに以下のいずれかを入力して、**【Enter】** キーを押します。
REMCS ログイン画面が表示されます
`http://127.0.0.1:9641/`

http://localhost:9641/

3. REMCS エージェントの起動時に入力した管理者名 (UsrID) とパスワード (Password) を入力して、[ログイン]をクリックします。
初期画面が表示されます。
4. [接続]をクリックします。
接続メニュー画面が表示されます。
5. [センタ接続再開]をクリックします。
「センタ接続を再開しますか。」メッセージが表示されます。
6. [OK]をクリックします。
「RMG_060: センタ接続再開通知を行いました。」メッセージが表示されます。
7. [OK]をクリックします。
接続メニュー画面に戻ります。
8. [ログアウト]をクリックします。
「ログアウトを行います。よろしいですか。」メッセージが表示されます。
9. [OK]をクリックします。
REMCS ログイン画面に戻ります。
10. WEB ブラウザを終了します。

<お問い合わせ先>

富士通 SupportDesk

フリーダイヤル:0120-08-2774(平日 9:00~19:00)

— 以 上 —